

門田分担班 社会医学グループ 本年度採択者
関係学会 各位

社会部会・担当副会長
磯 博康

本年度は、門田分担班 社会医学グループにおける採択研究として、ご尽力賜りまして誠に有難うございます。

研究テーマを進めて頂いている中かと存じますが、来年度の研究計画に関しまして、ご連絡を申し上げます。

本年度、厚生労働行政推進調査事業費補助金にて発足した門田分担班でございますが、来年度より、門田班として体制を新たに
した研究計画を進めることとなりました。

皆様の研究を実施している、現社会医学グループについても、統合・再編を予定しております。

本年度は学会単位での申請と、個人単位での申請を受け付けましたが、来年度は、学会単位での研究計画としていただき、主と
して委託費の形で進めていく方針で考えております。

つきましては本年度の研究テーマに関して、学会として、来年度の継続を特段に希望される場合、本年度の研究報告書に先立つ
て、継続希望の旨と来年度以降の研究計画と申請研究費の概要を学会にてお取りまとめの上、ご提出をお願いしたいと考えており
ます。

本年度、学会で研究課題を出していただいた日本医史学会、日本産業衛生学会、日本公衆衛生学会、日本医療機器学会に加えま
して、個人研究の推薦でありながら、社会医学系の主要学会である日本衛生学会、日本疫学会におかれましては、以下の事項につ
いて、期限までに学会にてお取りまとめの上、ご回答のほどお願い申し上げます。

その際、それぞれの学会に置いて、1つのテーマに絞って（あるいは統合して）、申請書を作成くださるようお願いいたします。

来年度以降の予算の都合上、門田班全体における他の研究テーマ（NDB, DPC, 介護DB, 人口動態統計情報を活用した健康の実態、
感染者追跡による遷延症状・社会経済心理要因、外科・内科の診療実態、病院経営実態、医療関係者の実態）との重複のない課題
の継続が優先的になるかと見込まれます。また採択の場合も全体の予算枠の関係上、減額の可能性がありますので、あらかじめ
ご了解ください。

1. 2022 年度の研究継続希望の有無

a) あり b) なし

2. 継続希望の場合、2022 年度の研究計画及び申請研究費の概要（添付：計画書様式）

期限：2022 年 1 月 15 日

本件について、何かご不明点がございました場合は、EP クルーズの中島まで
ご連絡頂きますようお願い致します。

大阪大学大学院医学系研究科社会医学講座
磯 博康

（代理発信：EP クルーズ中島）

一般社団法人 日本医学会連合 門田分担班事務局

（EP クルーズ株式会社内） 社会医学グループ担当：中島 圭吾

Email: office-covid19-effect@jmsf-core.org<mailto:office-covid19-effect@jmsf-core.org>

（本件に関するご連絡は、こちらのアドレスにお願いします。）

令和4年度研究計画書（学会として申請用）

一般社団法人 医 学 会 連 合
会 長 門 田 守 人 殿

申請学会名（ ）

申請者の氏名（ ）



1 研究課題

(和文)

(英文)

2 代表研究者

(ふりがな)

氏 名

(ローマ字)

所属機関名

役職

Tel ()

Fax ()

e-mail:

所属機関所在地 (〒)

自宅住所 (〒)

Tel ()

3 研究組織 (研究代表者および分担者)

	氏 名	生年月日	所属研究機関・役職	現在の専門	最終学校名 卒 業 年	学 位	役 割 分 担
代 表							
分 担							

4 研究の目的

5 今までの研究経過または準備状況

6 研究課題に関連する国内外の研究状況

7 研究計画および方法

8 似た課題のこれまでの研究経過と経験

9 これまで実施した研究の成果

10 必要な研究費の使途と希望金額